

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	道路整備の地域への波及効果に関する検証経費		担当部局庁	道路局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H22		担当課室	総務課道路政策企画室		室長 榎田 泰宏	
会計区分	一般会計		施策名	7-26 都市再生・地域再生を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>昨今の逼迫した財政状況などから事業の選択と集中が求められる中で、これまでの道路整備が地域経済に与えてきた波及効果について、より十分に定量的な検証を行うことが必要となっている。そこで、様々な社会経済指標に関する基礎的なデータ・資料を過去に遡って整理し道路整備との関連性を分析することによって、これまでの道路整備が地域経済に与えてきた影響をより複合的な視点から客観的・定量的に説明を行えないか検討することを目的とする。</p>						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>これまでの道路整備が地域経済に与えてきた影響を広範に捉えるために、全市町村における様々な経済指標(人口、製造品出荷額、市町村財政指標、社会福祉指標等)を過去に遡って収集し、高速道路延伸データとともに経年的に整理を行う。 その中から高速道路整備との関連性が高い指標を抽出し、図示したうえでその関連性を把握する。また、これらの関連性を踏まえ、各時代における日常生活や産業構造の変化に着目しつつ、道路整備の地域への波及効果に関する説明方法の検討を行う。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	-	-	8	-	-
		補正予算	-	-	0	-	-
		繰越し等	-	-	0	-	-
	計	-	-	8	-	-	
	執行額	-	-	8	-	-	
執行率(%)	-	-	99.8%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	道路整備による地域への波及効果の検証		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	検討に必要な経済指標の収集・整理を実施		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-
						(-)	(-)
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	該当なし						
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>昨今の逼迫した財政状況などから事業の選択と集中が求められている中で、これまでの道路整備による地域への波及効果の検証を行うことは、国民への説明を行うにあたっても有用であり、ニーズ・優先度ともに認められる。</p> <p>支出先の選定にあたっては、多数の応募社の中から複数の評価者により企画競争で選定しており、公平性・競争性が保たれた。</p> <p>業務成果についても、様々な経済指標の収集、関連性の高い指標の選定、その関連性を踏まえた波及効果の検討を行うことができた。その関連性の分析について、道路整備と経済指標の相関の把握は行うことができたが、経済指標には様々な要素が影響するため道路整備のみが与えた効果を定量的に抽出することまでは出来なかった。（なお、道路整備と相関のある指標の収集・整理は一定程度行えたため、今年度より委託調査は行わない予定）</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
廃止③		<p>本検証業務については廃止することとするが、今後も厳しい財政状況が見込まれること等を踏まえ、事業の選択と集中を徹底するため、これまでの道路整備による地域への波及効果の検証を活かした事業展開を図る。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省
7百万円

- ・業務監督
- ・検討の企画立案、実施



【企画競争】

A. (株) 三菱総合研究所
7百万円

- ・業務請負
- ・データの収集、分析

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.(株)三菱総合研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	データの収集、分析の実施	7			
計		7	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.民間企業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	データの収集、分析	7	1	99.9%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					